

## ■ 中心市街地活性化協議会の定義 ■

- 「まちづくり」とは … 「まちづくり」とは『まち再生』
  - ・まち再生⇒ 「自分たちのまちは自分たちで守る・育む そしてそれを継続していく。」
  - ・“まちづくり” は、何も新しいモノを他所から持ち込んだり、古いモノを壊して新しくつくり出すのではなく、今ここに在るモノやコトを活用する、云うならば、まちの“再発見”や“再探訪”する中で発掘する『資源』、それぞれの地域が持つ『地域資源』を活用することであると考えられます。
- 市民にとっては … 中心市街地活性化協議会は「まちづくり」を横断的・総合的に推進する組織です。
  - ・協議会の構成員のほとんどは地元市民です。市民が自分たちのまちを活性化するために、自らが参加し自らが取り組む中で、自分たちのまちへの愛郷心を醸成することになるのです。

### [ i ] 協議会の役割

中心市街地活性化協議会は、中心市街地の活性化に関する事業の総合調整や事業の推進に関すること、および、市町村が策定する基本計画の実効性に寄与することなど、まちづくりを総合的に推進する組織です。

<仕組み>

設置者

- ① 都市機能の増進を推進する者  
中心市街地整備推進機構、又は、良好な市街地を形成するためのまちづくりの推進を図る事業活動を行うことを目的として設立された会社。(まちづくり会社) \* (法第 15 条第 1 項第 1 号)
  - ② 経済活力の向上を推進する者  
商工会、又は、商工会議所、又は、商業等の活性化を図る事業活動を行うことを目的として設立された公益法人、又は、特定会社。 \* (法第 15 条第 1 項第 2 号)
- ▼
- 協議により規約を定め、共同で協議会を組織。 \* (法第 15 条第 1 項)
  - 協議会を組織した旨を公表。 \* (法第 15 条第 3 項)
- ▼

中心市街地活性化協議会

構成員

- ① 当該中心市街地において市町村が作成する基本計画に記載された事業を実施しようとする事業者。  
例：民間事業者・ディベロッパー・商業者・教育、医療、福祉関係者・交通事業者など。
- ② 認定基本計画およびその実施に関し密接な関係を有する者。
- ③ 行政：市町村 \* (法第 15 条第 4 項関係)
- ④ 協議会から協力を求められた者。
  - 民間都市開発推進機構・中小企業基盤整備機構・関係行政機関 等。 \* (法第 15 条第 7 項および第 8 項関係)

## 【ii】 中心市街地活性化法に基づく位置付け

- 中心市街地毎に規約を定め、共同で中心市街地活性化協議会を組織することができる。 (15条1項)
- 市町村が基本計画を作成する際の意見聴取。 (9条4項)
- 市町村が作成する基本計画・認定基本計画の実施等について、市町村に意見を述べるすることができる。 (15条9項)
- 民間事業者が特定民間中心市街地活性化事業計画を作成する際の協議。 (40条1項)

## 【iii】 中心市街地活性化協議会に対する中小機構の役割とは何か

- 中活協議会の目的である「中心市街地活性化」の支援を行うことで中心部の活性化に寄与する。
- 機構が支援することの意義 … 豊富な経験と情報量を駆使して、抱える課題に積極的に立ち向かい助言できる。
- 機構が参画することで“目に見える効果”とは何か … それは「数値目標以上」の達成が得られることを助言し提案することが使命である。

## 【iv】 中小機構から中心市街地活性化協議会に対して

- 中小機構は中活協議会に、常に「PDCA サイクル(\*)」の視点で、まちづくりを牽引する横断的組織として、発展的に持続・活動されることを提案するとともに、日常的な中小機構の支援を活用されることを望みます。
- 中小機構が考える中活協議会の特長
  - ① 法定組織としての位置付けを発揮することができる …… 予算措置等が可能。
  - ② 市民の参画と専門性の両立が可能である …… 啓発と機関設計。
  - ③ まちづくりの中心的且つ実質的な牽引者として、まちづくり会社の運営・強化を図る  
…… タウンマネジメント・エリアマネジメントおよびまちのプランディング。
  - ④ まちづくりの推進を担うタウンマネージャーをまちづくり会社とともに活用できる …… 専門性。

### (\*) PDCA サイクル

• 行動プロセスの枠組みの1つ。Plan (計画) ⇒ Do (実行) ⇒ Check (確認) ⇒ Action (行動) の4つで構成されている。企業が行う一連の活動をPDCAという観点から管理するフレームワークをいう。

① Plan …… 目標を設定し、それを具体的な行動計画に落とし込む…

② Do …… 組織構造と役割を決めて人員を配置し、組織構成員の動機付けを図りながら具体的な行動を指揮・命令する…

③ Check …… 途中で成果を測定・評価する…

④ Action …… 必要に応じて修正を加える…

• 一連のサイクルが終わったら、反省点を踏まえて、再計画へのプロセスに入り、次期も新たなPDCAサイクルを進める。